EBM ＆ Nursing Workshop は、臨床研究を進めて行く上で必要となる統計解析手法や疫学の概念を、実際に手を動かしながら学んで頂くワークショップです。今回は看護師の方々を対象に、質の高い“看護研究”計画書（主に量的研究）を作成することを目標にワークショップを開催いたします。

The 30th Evidence-Based Medicine & Nursing Workshop
「看護研究のための疫学と統計」開催のご案内

・開催日：平成 27（2015）年 11 月 14 日（土）～11 月 15 日（日）2 日間
・会　場：聖路加国際病院　旧館 5 階　研修室 A
・定　員：25 名
・対　象：臨床疫学や生物統計学にご興味がある看護師
・参加費：　一般　￥20,000　（11/14 昼食含む）
旧聖ルカ・ライフサイエンス研究所賛助会員、学生　￥12,000　（11/14 昼食含む）
※学生の方は受付にて学生証をご提示下さい。

・お申し込み：https://cce.luke.ac.jp
上記 URL からオンライン応募頂くか、申込用紙に必要事項をご記入の上、E-mail、FAX にてお申込下さい。

〔ワークショップの内容〕
■講義とスモールグループでのディスカッションを織り交ぜて進行します。
講義とスモールグループディスカッションを交互に行うことで理解を深めていきます。
■ワークショップの成果として研究計画書を作成と発表を行います。
ワークショップ後半には、スモールグループごとに”看護研究”計画書を作成して頂きます。そして 2 日目に、立案して頂いた計画書を発表して頂きます。
参加者からのフィードバックやクリティークをし、研究計画書をさらに練り上げます。

■グループワークに英語グループを設けます。
スモールグループディスカッションをはじめ研究計画書作成ワークを行う英語グループを設けます。研究計画書作成プロセスを英語で行いたい方や、国際学会へのご発表を検討されている方、あるいは英語の研究発表資料を作成したい方にお勧めです。（3-4 名程度）
■リサーチクエッションをお持ち寄り下さい。
日々の看護実践をする中で思い浮かんだり、日頃から明らかにしてみたい実践上の疑問（クエッション）をできるだけたくさんお持ち下さい。
それらの疑問のお一つは、ワークショップが終了するころには研究計画書として結晶化されていることと存じます。皆様のご参加を心よりお待ち致しております。

聖路加国際大学　臨床疫学センター

The 30th EBM＆Nursing Workshop

～看護研究のための疫学と統計～

開催のご案内

2015/11/14-15

本ワークショップは、量的研究のために必要となる臨床疫学や生物統計学の基本概念を学習し、質の高い“看護研究”計画書を作成することを目指します。

概要

開催日：平成27（2015）年11月14日（土）～11月15日（日）
会　場：聖路加国際病院　旧館5階　研修室A
定　員：25名
　　※定員になり次第締め切らせて頂きます
対　象：臨床疫学や生物統計学にご興味がある看護師
参加費：一般　　￥20,000（11/14昼食含む）
　　旧聖ﾙｶ･ﾗｲﾌｻｲｴﾝｽ研究所賛助会員・学生　　￥12,000（11/14昼食含む）
　　※学生の方は受付にて学生証をご提示下さい。

アクセス

会場：聖路加国際病院　旧館5階
　　研修室A

〒104-0044
東京都中央区明石町10-1

◆地下鉄◆
東京メトロ日比谷線　築地駅
3・4番出口　徒歩3分
東京メトロ有楽町線　新富町駅
6番出口　徒歩3分

おしらせ

●本ワークショップご参加に先立ち、参考論文を配布致しますので、あらかじめご一読の上ご参加下さい。
また、可能な限り、リサーチクエスチョン（ケアの効果を明らかにしたいと思っているトピックなど）をご用意下さい。
●個人のノートパソコンをご持参下さい。
●研究計画書作成ワークに**英語セッション**を設けます。研究計画書作成プロセスを英語で行いたい方や国際学会へのご発表を検討されている方、あるいは英語の研究発表資料を作成したい方にお勧めです。（3-4名程度）

お申し込み

●ホームページ(https://cce.luke.ac.jp)からオンライン応募いただくか、申込用紙に必要事項をご記入の上、E-mail（sllsi@luke.ac.jp）、またはFAX（03-5550-4114）にてお送り下さい。

P R O G R A M

11月14日（土）

8：45 - 9：00	講師陣のご紹介、アイスブレイキング、自己紹介等	
9：00 - 9：45	ﾚｸﾁｬｰ	**疫学研究への導入とその構造** （資料は日本語、レクチャーは英語で行います） 浦山ケビン（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 講師）
9：45 - 10：30	ｽﾓｰﾙ ｸﾞﾙｰﾌﾟ	ディスカッション: 論文の批判的吟味（リサーチクエスチョン） Q&A
10：45 - 11：30	ﾚｸﾁｬｰ	**研究デザインの種類・研究の妥当性** 八重ゆかり（聖路加国際大学看護学部 准教授）
11：30 - 12：15	ｽﾓｰﾙ ｸﾞﾙｰﾌﾟ	ディスカッション: 論文の批判的吟味（研究デザイン・妥当性） Q&A
12：15 - 13：00	昼食	
13：00 - 13：45	ﾚｸﾁｬｰ	**生物統計の基礎とサンプルサイズ設計** 大津洋（国立国際医療研究センター 臨床疫学研究室長）
13：55 - 14：40	ﾚｸﾁｬｰ＆ ﾊﾝｽﾞｵﾝ	**多変量解析の基礎** 星野絵里（聖路加国際大学臨床疫学センター）
14：40 - 15：25	ｽﾓｰﾙ ｸﾞﾙｰﾌﾟ	ディスカッション: 論文の批判的吟味（生物統計） Q&A
15：30 - 16：00	ﾚｸﾁｬｰ	**医学研究に関する倫理指針** 八重ゆかり（聖路加国際大学看護学部 准教授）

スモールグループ タスクフォース	講師5名の他、遠藤亜貴子（東邦大学看護学部 助教）、高橋理（聖路加国際大学臨床疫学ｾﾝﾀｰ）、大出幸子（聖路加国際大学臨床疫学ｾﾝﾀｰ）

16：00 - 18：30	ｽﾓｰﾙ ｸﾞﾙｰﾌﾟ	**研究計画書の作成** 3～4人のグループでリサーチクエスチョンを立て、 研究計画書を作成します。

11月15日（日）

9：00 - 11：45	ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ	研究計画書のグループプレゼンテーション （評価を担当したグループによるコメントと全体のディスカッション）
11：45 - 12：00	総括	

※プログラムは変更する場合がございます。予めご了承ください。

お問い合わせ

学校法人　聖路加国際大学　臨床疫学センター　事務局
〒104-0044　東京都中央区明石町10-1
電話：03-5550-4101　　FAX：03-5550-4114
URL: https://cce.luke.ac.jp　E-mail：sllsi@luke.ac.jp